

皆が笑顔になる、「フェアトレード」便り No.8 田中惣一商店 2023.8.1

「フェアトレード」とは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「取引のしくみ」の事です。
(一方的な寄付ではない持続可能な取り組みです)

***「エシカル消費」人・社会・環境に配慮した消費活動。「フェアトレード」商品を買うこともそのひとつ。大切な人に贈るギフトはサステイナブルなものに。

<館山フェアトレードタウン推進委員会としての活動>7月の取組をご報告しますね!!
「和綿の種育てよう、Tシャツまで作ろうプロジェクト」・・・今年、3年目。種を植えてから、プランターや畑での「和綿」の様子、いかがですか？我が家は、プランターですが、お花が次々と咲いてきましたよ。朝はクリーム色、夕方にはその同じ花がうすピンク色に染まります。また、和綿なので、下を向いて花も咲き、下を向いて綿になります。なぜなら日本は雨が多いので、自分の身を守るためにそうなったのではないかとされています。不思議ですね！（洋綿は上を向いて花も咲き、上向いて綿になります。）夏休みになってしまいましたが、「館野小学校」では水やり当番を決めて子供たちが積極的に和綿の面倒をみてくれていると先生から、ご報告もありました。館山中、みんなの和綿のお花が咲いているかな？・・・メイド・イン・アースさんから、去年、育てた和綿とオーガニックコットンで作ったTシャツが完成したと報告ありました。もうすぐ、ご希望の方へお届けできます。今年は無地の生成色です。着心地良い、素材をお楽しみ下さいね。

・・・今、「フェアトレードタウン」を目指して、各地各市で、活発な動きがみられます。館山市の私たちもそうですが、千葉市も市長さんはじめ、職員の方々、民間の方々、一緒に活動してらっしゃいます。今年、6月に新市庁舎が完成し、その時に市主催で、「フェアトレードマルシェ」を開催したそうです。夏休みには子供向けの第二回目の「夏休みフェアトレードマルシェ」を一週間、行うそうです。先日、その実行委員の山野さんが館山へお見えになり、ご自身で編集した、夏マルシェにて、市庁舎の大画面で、流す3分、4セットの動画を石井敏宏議員さんも一緒に、見せていただきました。とてもわかりやすく素敵でした。・・・館山から、千葉へ。8月1日～7日まで、千葉そごう2階のイベントスペースにて「SDGs ライフスタイル展」に「田中惣一商店」として出店します。「さかんクッキンググッズ」「フェアトレード可愛い小物」「フェアトレードコーヒー・紅茶・ドライマンゴー」「ソーラーランタン」「ウェルフェアトレード」等々、販売します。館山の良さも一緒に千葉そごうにいらした方々に知って頂けるように行ってきます。当店でもフェアトレード団体さんから、コーヒーの生豆を仕入、老舗のコーヒー店「サルビア」さんに焙煎して頂き、「フェアトレードコーヒー」イルガチェッフェをご紹介します。また、フェアトレードの素材と米粉、地元食用カレンデュラの花びら入りの「おやつ屋むぎ」さんのオートミールクッキーもおすすめです。地元とフェアトレードがしっかりタグを組んで、頑張っている館山の様子を 見て頂いてきますね。応援して下さいね!!!